

伊奈町教育委員会 業務改善ポリシー (H29～H31)

30.10.22 修正版

31.1.9 一部修正追加

| 現状 | 課題 | 改善目標 (KPI含む) ※目標値は、いずれも現状を基準としたもの |
|--|--|---|
| <p>○勤務時間を除く在校時間 (単位は「1日あたりの平均時間」) 小学校 3時間07分、中学校 3時間12分 (H29.6調査)</p> <p>○年次休暇平均取得日数 小学校 14.1日、中学校 10.0日 (H28年)</p> <p>○県学力・学習状況調査 (H29年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学力を伸ばした児童生徒の割合 69.4% 自分にはよいところがあると回答した児童生徒の割合 小79.9%、中71.5% <p>○教職員アンケートの状況 (H29.7調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> 子供と向き合う時間の確保がされている。小62.7%、中52.5% 教材研究や授業準備に必要な時間がとれている。小21.2%、中31.3% ワーク・ライフバランスの実現が図られている。小22.0%、中17.5% 持ち帰り仕事をした日数が月6日未満。小45.8%、中64.6% 自分の職務について負担感が大きいと感じていない。小61.9%、中65.0% | <p>○勤務時間を除く在校時間が長く、仕事の持ち帰りの状況も見られる。</p> <p>○授業以外の業務が多く、子供と向き合う時間の確保が十分とはいえない。</p> <p>→この他、学力向上の取組、新学習指導要領への準備等の時間の確保が十分とはいえない。</p> | <p>○在校時間の削減【業務改善アシスタントの必要性及び効果】 勤務時間を除く在校時間を、拠点校で15% (約30分) 削減 (H30.6)→20% (約40分) 削減 (H31.6)。 その他の学校で5% (約10分) 削減 (H30.6)→8% (約15分) 削減 (H31.6)。</p> <p>○子供と向き合う時間の確保、教材研究や授業準備の時間確保、ワーク・ライフバランスの向上、持ち帰り仕事の日数減少、負担感の軽減 (教職員アンケートの回答項目) 拠点校で5pt (H30.2)→10pt (H31.2)→15pt (H31.7)向上。 その他の学校で3pt (H30.2)→7pt (H31.2)→10pt (H31.7)向上。</p> <p>○県学力・学習状況調査の向上 県学力・学習状況調査の結果で、学力を伸ばした児童生徒の割合平成29年度時点より、年々増加 自分にはよいところがあると回答した児童生徒の割合 3%増 (H31.7)</p> <p>○年次休暇が取りやすい環境 年次休暇平均取得日数 拠点校で10%増 (H30.1)→13%増 (H31.1)→15%増 (H32.1)。 その他の学校で5%増 (H30.1)→8%増 (H31.1)→10%増 (H32.1)。</p> <p>○伊奈町の取組を県内外に発信 協議会での取組発表、視察対応等 年10回</p> <p>○部活動の適切な在り方の完全実施 (H31.4.1まで)</p> |

業務改善方針

以下の方策をモデル校である小室小学校、小針中学校を中心に調査研究を行う。

Goal 教員の子供と向き合う時間の確保、教員のワーク・ライフバランスの推進、
教員の負担感の軽減、チーム力向上、自己啓発の促進 ⇒ 教員の指導力向上、児童生徒の学力向上

Practice

②業務アシスタント・加配教職員の配置、事務職員の積極的な学校運営への関わり等による効果的・効率的な組織体制の構築

- ・校長直下に位置付けた教頭、教員を補佐する業務アシスタントの配置・活用に係る効果検証
- ・加配教職員によるカエル会議の運営、会議で提案された業務改善策の企画・推進
- ・事務職員、事務の共同実施による業務改善の推進

③行事、会議、教材研究等の効率化促進、不要な業務等の大胆な見直し (労働時間減、負担感減)

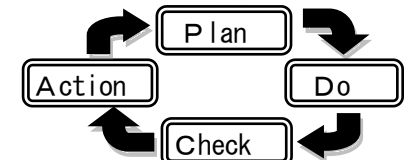
- ・教育委員会からの学校への調査・報告の分析・精選
- ・カエル会議の活用による業務改善の実践
- ・教員の業務内容・時間の分析及び退庁時間設定
- ・教員が職務に集中できる環境整備
- ・ICTの効果的な活用による教材・指導案等の作成・共有
- ・会議、分掌、集団指導、成績処理等の工夫の研究
- ・前例にとられない教員、事務職員の職務の明確化
- ・地域、保護者との適正な役割分担の研究

Base

①ワークライフバランスに対する意識の醸成
自分自身の「働き方の見直しの視点」への気づき
管理職の組織マネジメントの意識の醸成

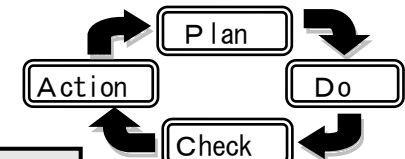
- ・モデル校でのカエル会議 (民間コンサルタントの指導助言)
- ・管理職、教職員、保護者向け研修会 (外部講師の活用)

伊奈町教育委員会



県委員会

カエル会議 (学校で実施)



成果

- ・WLBが推進された学校の創出
- ・教員、事務職員の職務標準例
- ・学校版カエル会議の手法確立
- ・研修体系の構築